

協働

1年が終わります。振り返りを！！

今月の月目標は「自分を見つめ直そう」です。「自分を見つめ直す」という言葉だけを聞くと反省するようなイメージがあるかもしれませんが、そうではありません。振り返りによってできるようになったことに気付くことも見つめ直すことになります。みなさんは、去年から今年にかけて全員が成長しています。その大きさや方向については、個人差があります。他の人と比べて劣等感を感じたり、自分のできない部分にばかり注目して後ろ向きになったりするのではなく、自分自身と向き合い、よさや成長に目を向けましょう。「成功に囚われるな、成長に囚われろ」という言葉があります。成功することや上手くいくことは多くの人が経験できることではないかもしれませんが、成長は全員がしています。ぜひ、自分の成長した部分に目を向け、前向きに自分を見つめ直してみてください。

家族の心がふれあう冬休みに！

子どもたちにとって楽しい冬休みが近づいてきました。冬休みは年末年始など、家庭にとってあわただしい時期だと思えます。しかしながら、家族がそろい、ふれあうことができるチャンスでもあります。ぜひ、家族での対話を大切にしてほしいと思えます。有意義な生活をする事ができるよう、以下の内容についてお子さんをご確認ください。

① 外出に注意を！

外出の際は、「行き先」、「用件」、「同行者」、「帰宅時刻」などを確認し、帰宅後にはどんな様子だったかを聞いてもらえるとよいと思えます。なお、夜間の外出や外泊は「非行への第一歩」となりますので、絶対にやめさせてください。

* 深夜夜徘徊等は補導の対象となります。

② 非行の誘発が予想される場所に注意を！

冬休み中は、子どもたちが多額なお金を手にする機会が増え、「たかり」や「おどし」などの被害が多くなります。また、ショッピングモールやゲームセンター、カラオケ店、夜のコンビニエンスストア等でトラブルに巻き込まれることも多いようです。

出入りが好ましくない場所には、子どもたちだけでは行かせないようにしてください。

* 万一、被害にあった場合はすぐ警察に届け、その後、学校へも連絡してください。

③ 交通安全に注意を！

冬休み中はどうしても気がゆるみがちになり、交通事故も多くなります。自転車の二人乗りや並列走行、一時停止無視など、乱暴な運転にも十分気を付けさせてください。

特にヘルメットの着用については、愛知県の条例で着用が義務化されました。

また、お子さんが自転車事故の被害者や加害者にならないように、交通ルールを守って自転車の運転をするように話していただきたいと思えます。

* 万一、被害にあった場合はすぐ警察に届け、その後、学校へも連絡してください。

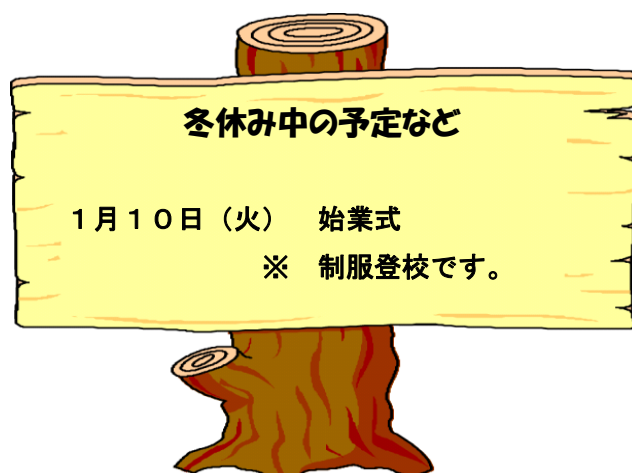
○ 冬休み中も、夏休みと同様に校外指導を実施します。

《実施日》12月26日（月）

※ 12月26日（月）に、PTA生活委員の方々と一緒に校外指導を行います。

○ 交通事故、火災、生徒指導上の問題等が発生したときには、まで連絡してください。

明台中学校 TEL 0587-36-1323



交通事故と不審者に注意！

県下の中学校では登下校時の交通事故が増えています。冬休み直前で気の緩みがちなこの時期には、大きな交通事故が起こる可能性もますます高まります。今一度、自転車の乗り方を振り返り、交通安全に気を付けて毎日を過ごしてほしいと思います。

<自転車に乗るときには…>

- ・ ヘルメットを着用しましょう。
- ・ 早めのライト点灯により、存在をアピールしましょう。
- ・ 明るい時間帯でも、人通りが多くて見通しがよい道を選びましょう。
- ・ 一時停止場所では、必ず止まって左右の安全を確認しましょう。
- ・ 交差点へは、左右の安全が確認できる速度で進入しましょう。
- ・ 横断歩道を渡るときには、横断中も油断せず近づく車がないか確認しながら渡りましょう。



また、市内では不審者も多く出ています。暗くなってからは用事もなく出歩くことはひかえ、人通りの少ない道は一人で通らないなど、トラブルに巻き込まれないように十分に用心しましょう。万一、不審者に出会った場合は、大声で助けを求めるとともに、近くの家に逃げ込みましょう。そしてそのことは、家族にも伝え、警察にも連絡を忘れないでください。

<外出するときには…>

- ・ 夜間の一人歩きはやめましょう。
 - ・ 人通りが多くて明るい道を選びましょう。
 - ・ 明るい時間帯でも、人通りが多くて見通しがよい道を選びましょう。
 - ・ 防犯ブザーを携帯し、いつでも使える状態にしましょう。
- 万一の場合には、人のいる場所へ逃げ込みましょう。

